

平成 26 年度 秩父地域森林活用等創出支援事業

掘り起こそう！ 未来の森の活人！

ふおれすとキッズよこぜ



事業の目的・内容

他のエリアの NPO 地球野外塾と共同で、次世代をメインターゲットに、森で遊び、森を育て、森を再生する手助けをする人材を育成していく。



今までの活動状況

*横瀬森林体験ツーリズム（平成 24 年度支援事業）

秩父材、県産材を使ったツリーハウスを 2 棟建築し、横瀬森林体験ツーリズムの拠点となるように整備した。低価格で森林体験を楽しめる施設として、個人利用のほか、ボーイスカウトなどの団体も利用が増えた。利用者には森林体験アンケートを実施し、森林体験の内容やどのような魅力で秩父地域に足を運んだか等のデータの収集もしている。

*障害者との共存を推進する横瀬森林体験事業（平成 25 年度支援事業）

健常者だけではなく障がいを持っている方にも森林体験が可能なスロープ付き東屋を建築。車椅子でも気軽に森林体験ができるようにあずまやから見える森の中にオリエンテーリング看板を設置し、森と動物の共存などの勉強ができるようにした。また、修学旅行生の日帰り体験等も受け入れし、森の恵みのウッドフレーム作りや木の葉を利用した楽焼等の工作にも利用している。

*掘り起こそう！未来の森の活人！（平成 26 年度支援事業）

ふおれすとキッズよこぜと NPO 地球野外塾が共同で森林体験促進企画をし、他地域の次世代をメインターゲットに、森の活人の人材育成を目標とした企画をしている。NPO 地球野外塾の HP (<http://www.k3.dion.ne.jp/~t-yagai/>) にて募集をかけ両団体の協力のもと、都会ではできない森林体験を提供している。



これからの活動・行事

- 平成 26 年 11 月 22～23 日 ⇒ 間伐材を使って薪割り、たき火で「ドラム缶風呂に入ろう」
自分たちで作った薪で川からバケツリレーでくみ上げた水を沸かして
ドラム缶で本当の森林浴体験！
- 平成 26 年 12 月 28 日 ⇒ 間伐材を使って薪割り、たき火で「餅つきと鏡餅づくり！」
自分たちで作った薪でもち米を蒸して餅つきとおショウガクの鏡餅を
作って持ち帰ろう！